



平成 23 年 3 月 31 日

各位

会 社 名 株式会社ディー・ディー・エス
代 表 者 代表取締役社長 三吉野 健滋
(東証マザーズ・コード番号 3782)
問合せ先 I R 室 長 鈴木 達也
電話番号 0 5 2 - 5 3 3 - 1 2 0 2
(URL <http://www.dds.co.jp>)

財務報告に係る内部統制の重要な欠陥に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 12 月期の内部統制報告書に重要な欠陥がある旨を記載いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 重要な欠陥の内容

当社は、財務経理部門において、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表及び財務諸表を作成するための全社的な内部統制及び全社的な観点で評価する決算・財務報告プロセスに係る内部統制の運用が不十分であったため、平成 22 年 12 月期の連結財務諸表の作成プロセスにおいて、複数の誤りについて監査人より指摘を受けました。

2. 事業年度末までには是正できなかった理由

海外子会社の清算及び臨時株主総会決議による第三者割当増資などの重要施策実行が重なり、決算・財務報告プロセスに係る適切な内部統制への対応に必要な知識の習得と体制整備及び運用ができなかったためであります。

3. 重要な欠陥の是正内容

当社は、財務報告にかかる内部統制の整備及び運用の重要性を認識しており、取締役会および監査役会の監督・監視の下、財務経理部門の人員及び能力の不足を解消し、当連結会計年度においては、適切な内部統制を整備し運用する方針であります。

4. 連結財務諸表等に与える影響

本件は、連結財務諸表の作成プロセスにおいて、監査人に指摘された後に適切な会計処理をおこなっておりますので、すでに発表しております平成22年12月期の連結財務諸表等に影響はありません。

5. 財務諸表の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以 上